

# Kaisei Family

Father and Mother, I Love You ♡

Kaisei Family

開成ファミリー

Father and Mother, I Love You ♡

2020.夏号

2020年6月発行 発行所/永井 博  
企画・編集・発行/株式会社成学社 制作/株式会社アゼリス  
〒530-0015 大阪市北区中崎西3-1-2 TEL 06-6373-1529 (代表)

<https://www.kaisei-group.co.jp>



## 開成公開テスト成績アップ者 &成績優秀者 〈京都・滋賀版〉

## 開成教育グループ会員サイト

《好評連載》

先生からのおすすめ本  
ぷち教育学  
That's雑学



2020.04 New Release

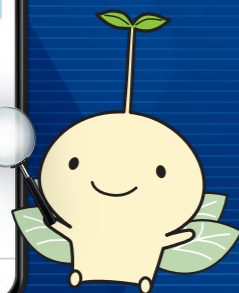
New app

# 開成教育グループ会員サイト



みんな、もう登録したかな？

簡単ログインで成績情報・請求情報などをスマホで確認！  
プッシュ通知機能付きでとっても便利に。  
アプリをインストールして、塾をどんどん便利に活用しましょう。



大切な“お知らせ”をすばやく確認！  
NET授業で“自宅でも開成”  
学習状況がひと目で分かる！  
“わからない”には素早く対応  
その他 情報管理・確認も万全

## 1 登録をはじめめる前に準備しよう！ <準備物>

スマートフォン (iPhoneでもAndroidでもOK!) またはタブレット

開成教育グループ会員サイトアプリ仮ID通知書

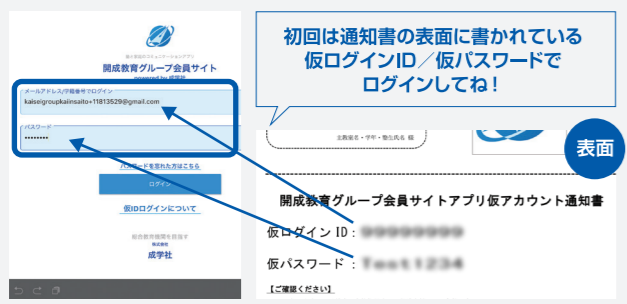
※WindowsPCやMacでもご利用いただけます。

※封書にて各ご家庭に郵送しています。  
お手元に無い場合はサポートダイヤルまでお知らせください。

## 2 App Store (iPhone・iPad) や Google Play (Android) で「開成教育アプリ」を検索

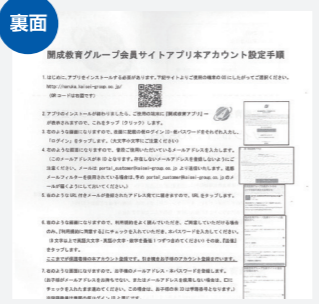


## 3 開成教育グループ会員サイトアプリをダウンロードしたら、必要事項を入力



初回は通知書の表面に書かれている  
仮ログインID / 仮パスワードで  
ログインしてね！

## 4 ログイン後、「設定手順」に従って操作してください

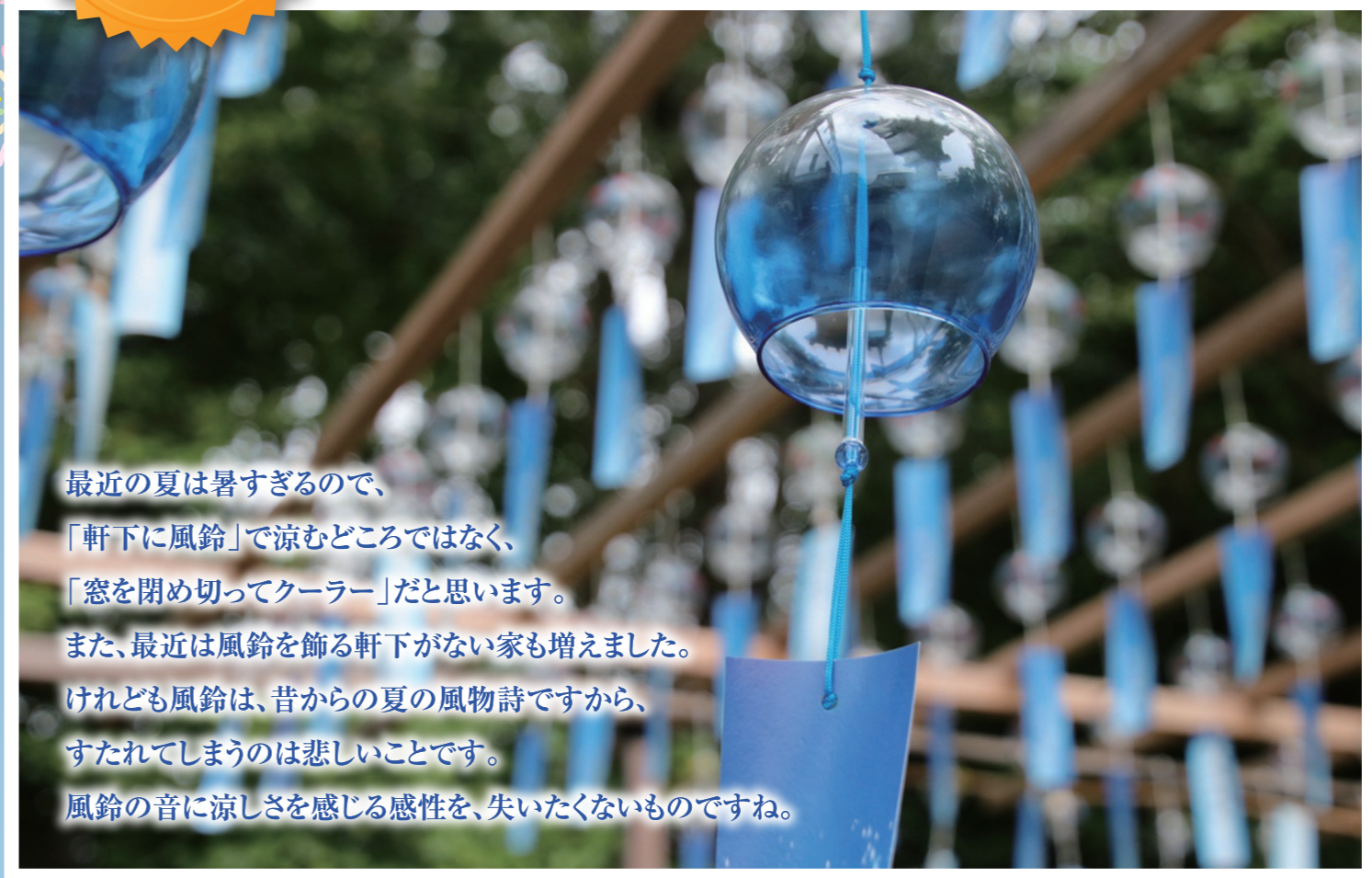


## 5 まずは保護者様用を登録後、続いてお子様用の登録を行ってください。

わからないことがあったら、  
「開成教育グループ会員サイト  
アプリサポートダイヤル」に  
電話してね！



今月の  
1枚



最近の夏は暑すぎるので、  
「軒下に風鈴」で涼むどころではなく、  
「窓を閉め切ってクーラー」だと思います。  
また、最近は風鈴を飾る軒下がない家も増えました。  
けれども風鈴は、昔からの夏の風物詩ですから、  
すたれてしまうのは悲しいことです。  
風鈴の音に涼しさを感じる感性を、失いたくないものですね。

- 12 お知らせ
- 10 塾生が描いたイラストコーナー  
アンケートより
- 8 ふち教育学
- 7 先生からのおすすめ本
- 6 That's 雑学
- 4 開成公開テスト成績アップ者 & 成績優秀者  
《京都・滋賀版》
- 3 開成教育グループ会員サイト
- 2 今月の1枚・目次



# 先生からのおすすめ本

We want you to read these books.

小…小学生におすすめ 中…中学生におすすめ 高…高校生におすすめ

## その他おすすめ本

- ① はじめての哲学  
賢者たちは何を考えたのか？  
竹田青嗣 著 / PHP 研究所
- ② 中学生からの哲学「超」入門  
自分の意志を持つということ  
竹田青嗣 著 / ちくまプリマー新書
- ③ はじめての哲学的思考  
吉野一徳 著 / ちくまプリマー新書



日々の学習に取り組み中で、「なぜ勉強しなければならないのだろう？」と思うことはありませんか。理由がわからないことを続けるのは苦しいものです。一度立ち止まって考えてみるのはいかがでしょうか。

まず、世界には唯一絶対の正解がある問題と、そうでない問題とがあります。みなさんが学校や塾で普段解いているほとんどの問題には絶対解があります。計算の結果や英単語の意味が人によって異なっているのは困ります。しかし、絶対正しいといえる答えを出せない問題もたくさんあるはず。例えば、「人間とは何か」、「幸せとは何か」という問題や、もっと身近なところでいえば、「日本の政治をどうすべきか」、「誰が学級委員をすべきか」という問題もそうです。このような問題には、みなさんが「納得できる答え」を探ることが重要です。そして、「なぜ勉強するのか」という問題には絶対の答えがないので、「自分が納得できる答え」を探さなければなりません。

このように絶対解がない問題、それも物事の根本に関わる重要な問題についてとことん考え、納得解を探す学問は「哲学」と呼ばれます。みなさんもときには物事の根本を納得できるまで考えてみませんか。



「勉強するのは何のため？  
僕らの「答え」のつくり方」  
吉野一徳 著  
日本評論社

下川史 先生のおすすめ

中

## その他おすすめ本

- ① かがくのおはなし  
学研教育出版
- ② ほくらの七日間戦争  
宗田理 著 / 角川文庫
- ③ バッテリー  
あさのあつこ 著 / 角川文庫



皆さんは友達が悪口を言ったり言われたり、すぐに「死ね」と言ったりしていませんか？そしてそれが罪であると感じていますか？

この本は、いじめの被害者にも加害者にもなった経験のある著者が当時に法律の知識があればと、難解な法律をだれにでもわかりやすくしたいとの思いで5年もの歳月をかけて書かれました。200ページもある本ですが、気になった時に気になったところだけ読むという辞書のような読み方もできます。たとえばアルバイトの店員がお店の中でいたずらをするバイトテロは皆さんの記憶にも新しいと思います。調べてみるとバイトテロで問われる罪は刑法では信用毀損罪、業務妨害罪、器物損壊罪、お客さんに害があった場合は傷害罪や、過失致傷罪が成立する場合もあります。民法ではお店から高額な損害賠償を請求されることになるでしょう。法律を知ることがいじめ等の社会問題をなくすることにはつながりませんが、しかし、知っておくことで大人に助けを求めることができるきっかけになります。また、自分が加害者になったとき法律を知らなかったからといって罪に問われない、なんてことは決してありません。知識はあなたを守る盾になります。大人の方もぜひ手に取って欲しい一冊です。



「ことごと六法」  
山崎聡一郎 著  
弘文堂

橋本将幸 先生のおすすめ

中高

## その他おすすめ本

- ① ツナグ  
辻村深月 著 / 新潮文庫
- ② 老人と海  
ヘミングウェイ 著 / 新潮文庫
- ③ アメリカひじき・火垂るの墓  
野坂昭如 著 / 新潮文庫



東日本大震災の直後、被災地の小学校に1年間間助っ人として、関西から赴任した教師が主人公の物語。阪神淡路大震災で妻子を失った主人公が、震災で我慢をして心をひらけない子どもたちに響く言葉を投げかけ続ける。子どもに寄り添おうという主人公の軸足は決してぶれることがない。彼の言葉は決してきれいごとではなく、本音そのもの。だから相手も泣いたり怒ったりしながら心の中をさらけ出し、少しずつ前に向かって歩き出していく。災害のもとで誰もが心に傷を抱える被災地の現実とともに、そのなかで様々な思いを抱えながら震災に向き合い、乗り越えていこうとする人たちにしっかりと寄り添う主人公の視線が感じられ、考えさせられるような温かな余韻が残る。「人は本当に大切なことは決して忘れない。過去に縛られたらあかん。大切なのは今日であり未来やる。」など、物語のいたるところに心に留めておきたい言葉がある。

フィクションだけれども、こういうことが被災地で実際にあったのだと思わせる内容です。扱っているテーマは大きいですが、主人公の明るく前向きな姿は、読んでいてそれほど重たく感じませんので、心をより豊かにするため、みなさんに是非読んでもらいたいと思います。



「そして、星の輝く夜がくる」  
真山仁 著  
講談社

八口史久義 先生のおすすめ

中高

# That's雑学

語源編

SUMMER

ざつがく

## That's雑学

今号が読者の皆さんのお手元に届くころには、夏真っ盛りとなっていることだと思います。この「夏」という言葉ですが、なぜ「なつ」と読むのかを考えたことがありますか？今回は言葉の源、「語源」について少しだけ考えてみましょう。

言葉にはたいてい語源がありますが、意外にもはっきりと判っているものと判っていないものがあります。同じく季節を表す言葉の、春・秋・冬について調べてみました。

雑学①

### 春の語源

春の語源は諸説ありますが、最も有力な説は「晴る」です。古代の日本人にとって、暗く閉じ込められた感じの強い冬が去り、万物が晴れやかに開けるときを「はる」と呼んだのではないかと推測されます。なるほど！ということでしょうか。

雑学②

### 秋の語源

次に秋ですが、漢字の「秋」の「偏」である「禾」が穀物をあらわし、「旁」が「火」ですから、穀物を収穫する季節である秋に、穀物の害虫を焼き殺すというのが秋の元々の意味だと言われています。しかし、漢字の成り立ちとしてはいいのですが、読みとしての「あき」はどうなのでしょう？夏が去り、空の色が澄んで「あきらか」になるから、あるいは紅葉の「あか」から、はたまた収穫の季節になり食べ物が「飽きる」ほど実るから。読みが先と考える方が納得できそうです。

雑学③

### 冬の語源

冬の語源もまた諸説ありますが、すべてのものが「冷ゆ」る季節だから、その「ひゆ」が「ふゆ」に転じたというものが有力です。

雑学④

### 夏の語源

さて、夏です。こちらには定説がなく、植物が育つ「成る」が転じたという説や、「暑い」や「熱」が転じたという説があります。「なつ」はなんとなく納得できますが、他の説はうーんという感じです。

ところがこんな説もありました。武田鉄矢さんの『贈る言葉』という曲の出だしにある～暮れなずむ(づ)む町の～という歌詞の「なずむ」が夏の語源だという説です。「なずむ」という言葉は漢字では「泥む」「滞む」と書き、人やものごとが行き悩んで進まない様子をあらわし、夏になり植物が生い茂り、行く手をはばむ様子にぴったりかもしれません。ところがこの言葉には植物がしおれる様子をあらわす意味もあり、夏になりカンカンに日が照って、植物がしおれて元気がなくなる様子を思い出すと、こちらはこちらでびったりするような気もします。

ちなみに「暮れなずむ」とは「日が暮れそうでなかなか暮れない」という意味になります。

アンケートにお答え頂いた方から抽選で紹介した本をそれぞれ2名様ずつプレゼントいたします。

開成塾グループ 入試情報室

# 藤山正彦の ぶち教育学



こんにちは。藤山です。教育に関するお話をしていきます。今回は、世界の教科書から見る日本についてお送りします。

## 世界の教科書から見る日本

15年前の2005年4月16日(土)。中国上海で200人くらいの学生集団による日本総領事館へのデモ行進が行われ、領事館周辺にたどり着くころには1万人以上に膨れ上がり、約5時間にわたって、レンガの破片やペットボトル、ペンキ、卵、果物などを総領事館に向かって投げ続けました。市内各所でも同様の暴動が発生し、この日の上海のデモ参加者は、最終的に10万人に達したといわれています。反日デモの一部は暴徒化しており、中国人経営の日本料理店や中国人が乗っている日本車に対して大勢で襲撃するなどの事件に発展しました。

この後中国各地に飛び火したこの暴動ですが、原因の一つが中国の「反日教育」であるという報道がありました。しかし、私はこの論に違和感を覚えました。というのは、例えば日本では小学校5年生の社会の授業で【日本の最北端＝択捉島】と習うわけですが、日本からは70年以上簡単

### 中華人民共和国

中国の教科書は「人民出版社」から出版された一種類しかありません。高校生用は「簡明世界史」という名前の本ですが、上中下の3冊に分かれた合計1100ページに及ぶ(3冊積み上げると厚さ10センチ近く)と恐ろしい分量の教科書です。全体的にも多いのですから、隣国の日本に関する記述はさぞかし多いのでは、と思いますが、実

### インド

インドの教科書についてです。識字率が半分以上とされる20年前ですが、英語が全学年で必修科目であり、地理や歴史の教科書も英語で書かれています。さて、「進歩的地理」という1981年の地理の教科書には日本について「三千九百あまりの島々の連なる美しい国土」と良い感じの紹介から始まり、時々首をひねるような記述が続きます。「茶は日本人にとって重要な作物であるがそれはそうかもしれない」、桑の木は日本で栽培されていて、それを餌とする蚕が飼育されている(いつのことだろう)。工業用の原料が乏しいにもかかわらず、鉄鋼や造船、電気機器や光学機械の輸出元である。これは日本人の勤勉さと体力のなせる技である(体力?)。日本は地震国なので、土地が毎日振動している(え?)。従って日本人は軽量の木と紙で作った家に住んでいる(木造3階建てとかもあるんですけど)。現在は建築技術が発達したため、どの

### イギリス

イギリスの教科書は日本というより、日本人理解に力を入れているようです。地理の授業では一部の地域を深く分析研究して、それをモデルに様々な知識を理解させようという、かつて日本の中学でも行われていた方法が主流です。その為に作られた「日本人」という小冊子(1982年)によると…

「35歳以下の女性は『新伝統主義者』と『ネオウーマン』と『過激な平和主義者』に分類できる…。』という不思議な記述もあります。『多くの日本人はまだまだ外国人とかかわりあいたくないと考えている。』といった

的を射た指摘もあり「ある権威あるイタリヤのオペラが来日した時、切符代が恐ろしく高価であったにもかかわらず、すべて売り切れになってしまった。」と西洋に対するあこがれを持って紹介されています。一方ウェールズやスコットランドに進出した日本企業についての記述もあり、日本人に対する警戒感も感じられます。

### ケニア

ケニアの中学1年生用の『世界史』についてです。出版はロングマン社、日本でも英語の辞書で知られている有名な会社です。日本の発展についての記述です。「十九世紀半ばにはヨーロッパの大半とアメリカ合衆国がすでに工業化されたつづであったが、日本はまだ後進国であった。しかし今日、日本は多くの産業分野において世界の先頭に立っている。物語は1853年アメリカが国際貿易と外交の門戸を日本に開かせようと強く迫ってきたときに始まった。…」という開国に至る詳細な記述から始まり、「不幸な事には、日本は海外への進出に夢中になった。日本のリーダーシップは軍の指導者たちに強く握られるようになり」と軍拡路線に

### フランス

これは独特です。高校生用の歴史の教科書の一つである「現代の世界」(1979年)によると、さすがフランス、文化に関する記述が多いですが、社会、政治や宗教も含めて哲学

### インド

「日本人は西洋の宗教への改宗はしなかった。現在キリスト教徒はわずか40万人ほどに過ぎない。その反対に、日本はヨーロッパやアメリカの音楽や絵画を採用した。伝統的な日本の音楽は能の古典的演奏とともに、民衆の好むジャズの陰に隠れてしまっている。」「その住居の中でも日本人は伝統性と

現代性の混合を示している。それゆえにキモノは女性にとつては便利なものなのに、仕事のために放棄されてしまっただけとなった。」といった記述があるかと思えば、国際政治における日本の役割をのべるなど、私を知る限り最高水準の記述内容となっています。但し日本を詳しい人が読めば面白いのですが、教科書としてはレベルが高すぎ、この記述から日本を理解するのも厳しいのではと感じられます。

にも少なく、これで大韓民国という国が理解できるとは思えません。いずれにしても他国の歴史や文化、産業や統治機構などの特性を知る事が、相互理解の第一歩だと思っております。

#### 参考文献

- 別技篤彦 「世界の教科書は日本をどう教えているか」 朝日新聞社 1999
- 「教育工学事典」実教出版 2000
- 「教育の方法と技術」 ぎょうせい 1993
- 「新教育学大辞典」第一法規出版 1990



藤山正彦 先生  
最終学歴 大阪大学  
人間科学研究科博士前期課程修了  
人間科学修士(教育学)  
所属学会  
・日本教育学会・日本教育工学会・教育心理学会

